

あすにも2人追加派遣

ベネズエラ地震 医療支援不足
AMD A報告会



現地の状況を報告する佐藤理事長
(左) と追加派遣される藤本さん

ベネズエラで6月に発生した連続大地震の被災地で支援活動に当たっていた国際医療ボランティアAMD A (岡山市北区伊福町) の佐藤拓史理事長は16日、同市

内で活動報告会を開き、医療支援が十分にいき届いていない現状を訴えた。AMD Aは18日にも医療従事者2人を現地に追加派遣する。

佐藤理事長は6日に

出発し、AMD Aスタッフの医師2人、看護師1人と7日に現地で合流。甚大な被害が出た北部ラグアイラ州の仮設診療所を拠点に11日まで診療や現場の巡回、医薬品の提供などに当たった。

大地震での死者数は

4734人(14日現在)

に上り、佐藤理事長は

「現地では医療従事者やワクチンが不足している」と説明。現地で協力関係を築いたボランティアらとの交流を振り返り「支援に国境はない。今後も支援を続けていく」と決意を述べた。

報告会には追加派遣

される看護師の藤本智子さん(50) 東京都も出席し「一人一人と向き合って活動したい」と意気込みを語った。現地では約2週間活動する予定。

(恒川香花)